

AMARCORD

2026 CERAMIC ART EXHIBITION AT MIDORIGAOKA ART MUSEUM IN NARA, JAPAN

たまゆら

若林和恵

2026.9.20 sun - 12.27 sun

開館日 | 水・木・土・日曜日 11:00～16:00 (入館は15:30まで)

休館日 | 月・火・金曜日 ●入場無料

会 場 | 緑ヶ丘美術館・別館 → 〒630-0262 奈良県生駒市緑ヶ丘1426-38

U R L | <http://mam-museum.com> <お問い合わせはFAXで:FAX 0743-85-7879>

MAM-ANNEX

Midorigaoka Art Museum

緑ヶ丘美術館・別館

「心を委ねる器」へ、その変遷の全て。



色絵銀漆彩陶器「ゆかし」

イタリアと日本、それぞれの技と世界を想う感性の融合。

「希望と不安」、「光と影」。

相反するものが一つの器に共存する、若林和恵の銀漆彩磁器。

イタリア陶芸の聖地・ファエンツァでマヨリカ焼を学ぶと、

帰国後はその技法に上絵付けや銀彩を加え、

独自の色彩表現に挑んだ。

やがて、漆も組み合わせた新たな境地を切り拓くと、

コロナ禍で体験した内省の日々が作陶を大きく変える。

釉、上絵、銀彩、漆の多層的な色の重なりを

「絵画的に捉える」ことで、

一瞬の記憶や感情を器に留める表現へと昇華させ、

2023年、「第10回菊池ビエンナーレ」大賞受賞の快挙を果たした。

世界で起きるさまざまな事象に直面し、美しさだけではなく、

混沌とした心情のよりどころとなる器への圧倒的な変化と深化。

ここに至る若林和恵の作陶の軌跡の全てが一堂に会します。

木工などの異素材を組み合わせた、

さらなる可能性を感じさせるシリーズも登場。

緑ヶ丘美術館でしか出会えない貴重な展覧会を、ぜひご高覧ください。

たまゆら

若林和恵

東京都に生まれる

1991 東京藝術大学美術学部工芸科陶芸専攻 卒業

1993 東京藝術大学大学院美術研究科陶芸専攻 修了

浅野陽氏に師事(～1996年)

1998 イタリア・ファエンツァ国立陶芸美術学校 卒業

イタリアにて作陶(～2001年)

現在 神奈川県横浜市にて作陶

日本工芸会正会員

主な受賞・入選歴

1993 第33回 伝統工芸新作展 入選(以後5回)

2007 第54回 日本伝統工芸展 入選(以後7回)

2008 第48回 東日本伝統工芸展 入選(以後11回)

2016 第53回 杜露会作陶展「彩果の宝宝箱大賞」

現在形の陶芸 萩大賞展Ⅳ 入選

2017 第7回 菊池ビエンナーレ 入選(以後2回)

2019 第25回 日本陶芸展 入選

第58回 日本クラフト展 入選

2021 空間陶芸大賞展 入選

2023 第10回 菊池ビエンナーレ 大賞

2024 第16回 現代茶陶展 TOKI織部奨励賞(以後1回)

2025 第65回 東日本伝統工芸展 東京都知事賞

2025金沢・世界工芸コンペティション 入選

パブリックコレクション

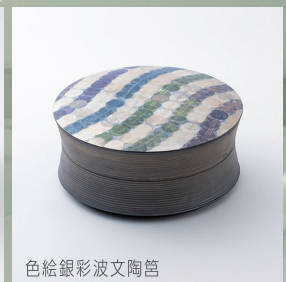
菊池寛実記念 智美術館

ファエンツァ国際陶磁器博物館

緑ヶ丘美術館、土岐市



色絵銀彩陶器「たまゆら」



色絵銀彩波文陶器



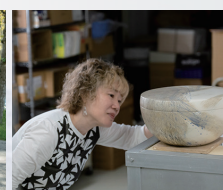
Le increspature



色絵草花文鉢

AMARCORD

2026 CERAMIC ART EXHIBITION AT MIDORIGAOKA ART MUSEUM IN NARA, JAPAN



交通アクセス

- 公共交通機関：〈地下鉄中央線・近鉄けいはんな線〉または〈近鉄生駒線〉〈近鉄奈良線〉で『生駒駅』下車。生駒駅「南口1番のりば」より奈良交通バス『中菜畑二丁目行き』乗車→『新旭ヶ丘バス停』下車、徒歩すぐ。

【会場住所】〒630-0262 奈良県生駒市緑ヶ丘 1426-38

MAM-ANNEX

Midorigaoka Art Museum

緑ヶ丘美術館・別館



HP



MIDORIGAOKA_ART_MUSEUM